

2024年度 十日町市・中魚沼郡小学校陸上競技選手権大会 (第74回十日町市・中魚沼郡中学校陸上競技選手権大会)

競技会コード：24160762 競技場コード：162050

1. 主催 十日町市陸上競技協会
2. 期日 令和6年5月25日(土)
3. 会場 十日町市陸上競技場(公認2種) TEL025-757-2090 十日町市中条乙2563
4. 種目

中学生男子共通種目(14種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH(0.914-13.72-9.14)
4×100m 走高跳 走幅跳 砲丸投(5.00k) 棒高跳 四種競技

中学生女子共通種目(11種目)

100m 200m 800m 1500m 100mH(0.762-13.0-8.0)
4×100m 走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72k) 棒高跳 四種競技

中学生1年生 Jr.種目(男女4種目ずつ)

男子 Jr.100m Jr.1500m Jr.走幅跳 Jr.4×100m
女子 Jr.100m Jr.800m Jr.走幅跳 Jr.4×100m

小学生種目

男女 100m 80mH(0.70-13.0-7.0) 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投げ
男子 1500m
女子 800m

5. 参加資格 十日町市・津南町内の中学校に在籍している、陸連登録済み(申請中)の生徒
十日町市・津南町内の小学校に在籍している5・6年生の児童

6. 出場制限

【中学生】

- (1) 1人2種目以内とする。ただし、リレーはのぞく。
- (2) 1年生は、共通種目にエントリーできる。ただし、共通種目の男女100m、女800m、男1500m、男女走幅跳にはエントリーできない。
- (3) リレーの学校対抗は、1校1チームとする。ただし、順位をつけないオープン参加として、共通リレーも1年生リレーも複数チームをエントリーできる。複数チームをエントリーする場合は、学校対抗該当チームは「〇〇中学校A」とし、オープン参加チームは「〇〇中学校B・C・D」とする。

【小学生】

○1人2種目以内とする。監督できる大人が帯同すること(保護者もしくはチームの引率者)。

7. 競技日程
6:45 郡市内中学校集合→準備
7:30~8:50 競技場開放
7:30~8:00 学校受付・役員受付
8:00 代表者会議及び競技役員打合わせ
8:20~8:25 開会式(放送) →8:50まで競技場開放
9:00 競技開始
15:35 競技終了予定
15:50 閉会式予定

8. 競技方法

- (1) 競技は2024年日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって行う。
- (2) 各種目とも個人選手権とし、リレーは学校対抗とする。
- (3) 100m・200m・100mH・110mH・80mHは予選を行い、プラスアルファ方式を採用する。ただし、参加人数によって変更する場合がある。

- (4) 同タイムの場合は、より精密（1000分の1まで）に拡大し判定して順位をつける。
- (5) 招集所を設ける。招集所で点呼を受けた後、各競技場所へ移動する。
- (6) 走高跳・棒高跳のバーのあげ方は、次のようにする。なお、小学生の走高跳については、「背面跳」を認めない。必ず「はさみ跳」とし、着地は足裏とする。

走高跳	中男	125・150(練習) 130 135 140 145 150 155 160 165 以後3cmきざみ
	中女	110・135(練習) 115 120 125 130 135 140 以後3cmきざみ
	小学生	95(練習) 100 105 110 115 120 125 130 135 140 以後3cmきざみ
棒高跳	中男	190(練習) 200 以後10cmきざみ
	中女	参加者のレベルに合わせて最初の高さを設定する 以後10cmきざみ
四種高	中男	120(練習) 125 130 以後男子走高跳と同じ
	中女	105(練習) 110 115 120 以後女子走高跳と同じ

* 四種競技で無効試技のため記録のない場合は0点とする。

9. 表彰

- (1) 小中各種目とも第6位まで賞状を授与する。
- (2) 中学生優勝者には、カップまたはトロフィーを授与する。（持ち回り）
- (3) 小学生優勝者には、メダルを授与する。
- (4) 中学生の男女各1名に優秀選手賞としてカップを授与する。（持ち回り）
- (5) 優勝者のみ、その競技が終了次第、正面スタンド時計前にて表彰を行う。

10. 申込方法

- (1) アスリートランキング (<http://www.athleteranking.com/>) を利用して申し込むこと。
エントリー時には資格記録（公認記録）を入力すること。とくにリレーは、手入力のため入力がないと組分けで考慮されないので注意すること。
- (2) 小学生で、アスリートランキング未登録の選手は、主催者よりIDを発行するので、
①名前 ②所属先略称（プログラム記載名）を下のアドレスに連絡すること。

十日町市陸協事務局	近藤俊介	skondo@zd.wakwak.com	「件名：小中選手権申込」
-----------	------	--	--------------
- (3) 中学生参加校は、できるだけ2名以上の審判員と3名以上の補助役員（保護者可）をアスリートランキング上で報告すること。
- (4) 申込期限 2024年5月18日(土)まで
- (5) **参加料1人500円×申込人数**を大会当日に受付へ持参する。

12. その他

- (1) 中学生のアスリートナンバーは、各チームで用意する。小学生のアスリートナンバーは、主催者が用意したものを使用する。
- (2) 競技会中の怪我等については、各校で対応をお願いします。
- (3) 競技役員（補助役員保護者含む）の昼食と飲み物は主催者側で用意する。
- (4) 各チームで、感染対策を十分に行うこと。
- (5) 本競技会の結果や写真は、陸協ホームページのほか、メディアによって公表される場合がある。
- (6) 参加状況によって、ラウンドの形式を変更する場合がある。
- (7) 開会式・閉会式は、自校テントもしくは招集テントに待機し、放送で実施する。

13. 問合せ 十日町市陸上競技協会 事務局 近藤俊介 〒949-8603 十日町市下条 1-716
Tel 025-756-2866 携帯) 090-2469-1363 メール: skondo@zd.wakwak.com
※ 競技会についての問い合わせは、チーム代表者を介して行ってください。

競技注意事項

1. 競技は2024年日本陸上競技連盟規則および本競技会要項、並びに競技注意事項による。
2. 競技場に入る際は、係の指示に従い、規律ある行動をとること。
3. アスリートビブスについて、走幅跳・走高跳・棒高跳の競技中は、背または胸の片側の結着でよい。
4. 100m～400mの腰ナンバー標識は自チームで用意すること。800m以上の種目は、主催者で腰ナンバーを用意する。小学生競技者には、主催者が貸し出すこともできるので招集所に申し出る。
5. 競技者の招集・点呼について
 - (1) 招集については競技開始時刻を基準とし、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始30分前を招集完了時刻とする。招集所は100mスタート側の場外に設ける。
 - (2) 招集の手順
 - ① 競技者は招集完了時刻5分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。その際、競技役員にナンバーカードとスパイク、衣類及び競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の誘導に従って入場する。
 - ② 代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者については、代理人による点呼を認める。その旨を競技者係に申し出る。
 - ③ 四種競技者は最初の種目のみ招集所で点呼を受けるが、2種目目からは競技場所にて点呼を受ける。
 - ④ 2種目を同時に出場する競技者は当該競技審判主任の判断により、フィールド競技について試技順を変更することができる。
 - (3) 招集時刻に遅れたものは競技に出場できない。
 - (4) 当該競技を棄権する場合は、招集完了までに本人又は代理人が競技者係に申し出る。
6. トラック種目について
 - (1) 種目によってプラスアルファ方式かタイムレース決勝方式を採用する。同タイムの場合は、より精密(1000分の1まで)に拡大し判定して順位をつける。それでも判定できない場合は、抽選で決勝進出者を決定する。
 - (2) 参加状況によって、ラウンドの形式を変更する場合がある。
7. フィールド種目は、中学生種目のみトップ8を実施する。小学生種目は3回の試技とする。
8. リレー競技について
 - (1) リレーのオーダー用紙は、予選は学校受付時に、決勝は招集完了1時間前に本部に1部提出する。用紙は、学校受付時に配布する。また、予選のみ各走者のスタート地点にて招集とする。
 - (2) リレー競技に使用するダッシュマークテープについては、各学校で用意すること(テープについては競技終了後、速やかに各学校で責任を持って撤去する)。
9. 800mは、セパレートスタートで行い、腰ナンバー標識の8と9→8レーン、7と10→7レーン、2と11→2レーンでスタートする。ただし、小学生女子と中1女子はオープンスタートで行う。
10. 四種競技は、男子：110mH→砲丸投→走高跳→400m、女子：100mH→走高跳→砲丸投→200mの順で行う。
11. 用具は会場備え付けを使用する。棒高跳のポールは検定を受けた後、各人のものを使用可とする。
12. 競技場は全て全天候のため、9mm以下のスパイクを使用する。ただし、走高跳は12mm以下のスパイクを使用する。
13. 抗議は、競技規則第146条に従って定められた時間内に、監督が口頭で大会本部へ申し出る。